



文の丘

阿賀町立三川中学校
学校だより 第12号
平成29年1月30日発行



いじめ問題、生徒も職員も考えています

<校長として生徒に訴えたこと ~11月全校朝会講話より>

○11/5「深めよう絆県民の集い」で
ナマラエンターテイメント代表
江口歩さんの言葉に共感した。
また「いじめ見逃しゼロ宣言」
4項目は、三つ目が大事ではないか。

いじめ防止の取組はもちろん大事だけれども、今、
この時にもいじめを受けて苦しんでいる人がいる。こ
れからは『いじめを受けた時にどんな対処ができる
か』という具体的なことを話題にしていきませんか。

私たちは、つらいと感じたならばひと息入れます。声に出します。

○NHKの番組で、過去にいじめられた経験をもつ高校生が次のように語っていた。

生徒会のいじめ防止の取組(動画作りやす劇など)を見るたびに、
「あなたたちの中にいじめられていた人はいるんですか？ その人は本当にそういう活動をしてほし
いと言っていますか？ 私たちの気持ち、本当にわかってきているの？」と感じていた。

○皆さんに言いたいことは二つ。

自分がつらい時はひと息入れよう。声に出そう。

<生徒の考え>

つらそうにしている人がいたら、寄り添って黙って一緒にいてあげよう。

~いじめ見逃しゼロに関する宣言~

信念を貫く意志を持つ③

友達の良いところをほめます①

自分から積極的に話しかけ笑顔で話す②

誰にでも大きな声であいさつします①

一人でいる人に声をかける②

どんな人でも尊重
できるようになる③

相手の話を最後まで
しっかりと聞きます①

誰に対しても態度を変えずに
話しかけたり出来るようにする②

現実から目を背けないようにしたい③

<職員の思い、決意、意気込み>

○数字は学年

ニュースを聞き「何とかして死を防げなかったか」と思った。
死んでしまっはいけない。わたしたちは生きていかなければ。

我々大人が「やるべきことを
全力でおこなう姿勢」を見せる！

いじめは一旦始まるとなかなか止まらない。第三者の介入なくしては絶対におさまらない。
被害者が口を開く勇気をもてる環境、周囲が気づくこと、身近な人が見守りつづけることが
必要。場合によっては法による解決も。いじめは人権侵害、犯罪です！

保護者の皆様へ

お子さんのことで心配、不安を感じたら学校へお知らせください。
学校として責任をもって問題解決に取り組めます。

生徒会 本格的に始動！ 1/27(金) 生徒総会・新役員任命式

厳粛な雰囲気の中で第2回生徒総会が行われ、今年度の活動のまとめを審議しました。その後、加藤新会長から新役員へ任命証が渡され、一人一人が決意を発表。全員が力強く迫力ある声で、堂々と自分の覚悟を述べました！ **感動しました！**

専門委員長 (2年)

- 【生活】酒井光稀
- 【文化】加藤優也
- 【保健】酒井湖
- 【放送】佐久間凱
- 【ホラソティア】橋口三衣奈

事務局員

- 田中星汰
 - 中原愛
 - 橋口羽蘭
 - 波田野澄空
- (1年)

他校生から刺激を！

☆中学生リーダーシップ研修 12/25.26【会場:県少年自然の家】
県内各地の中学生約80名が集まった会。三川中は新三役が参加。企画作りやよりよいコミュニケーションなどを学びました。

☆生徒会交歓会 1/6(金)【会場:五泉北中】
五泉市阿賀町の7中学校の新役員が集合。三川中は新三役と2学年委員の5名が参加。学校紹介・交流のレク・生徒総会議案書を通した情報交換などを行い、多くのことを学びました。



↑認証式 ←交歓会

小中合同部活動 小・中学生の笑顔があふれました！ 1/19(木) 1/24(火)



百人一首大会・ダンス発表会 参観いただきありがとうございました！ 1/20(金)



中学生が真面目に取り組んでいる空気を一緒に感じることができました。

一生懸命におどり、一生懸命に観る姿が印象的でした。一切、私語やクスクス笑いが聞こえないことが素晴らしいと思いました。

息がそろっていてとても良かった。見ている側も拍手で盛り上げ、とても良い雰囲気でした。楽しませていただきました。

百人一首もダンスも全員が楽しそうにしていたのがとてもよかったです。「卒業したくない」という子どもの気持ちがよく分かりました。

保護者の皆様の声を紹介します。

＜お知らせ＞ 昨年12月の糸魚川市大規模火災を受けて、新潟県小中学校PTA連合会では義援金活動を実施することになり、各单位PTAへ協力の依頼がありました。PTA三役の方とご相談した結果、当校PTA会計予備費より10,000円を支出させていただくことにいたしました。ご理解のほどよろしく願いいたします。